

姫路城を望む日本庭園「好古園」散策をお楽しみください

② 活水軒（レストラン）

御屋敷の庭を眺めながらお食事が出来ます。



③ 渡り廊下

「唐傘割工法」による中央の曲線は庭園のシンボルです。この廊下を歩くと、太鼓に似た音の余韻と左右の眺めが印象的です。



④ 潮音齋

中秋の名月を愛でるのに最良の方向に向けて建ててあります。観舞台から姫山原始林を借景にした雄滝と大池の眺めは壮観です。



⑤ 苗の庭

江戸時代に栽培された園芸植物を育成する庭園です。



⑥ 茶の庭

茶室「双樹庵」を中心に、玄関前の庭、広間の庭、小間の庭に、飛び石、蹲踞、灯籠、腰掛け待合などが配置された茶庭です。



⑦ 双樹庵（茶室）

裏千家第十五代家元の設計・監修により京都の数寄屋大工が技術の粋を傾けた本格的茶室で、姫路城天守閣に向かって建てられた茶室では抹茶がいただけます。



① 御屋敷の庭

姫路藩主の下屋敷があったこの庭は、姫山原始林を借景とした池泉回遊式庭園で、本園最大の庭です。南側の大滝は深山幽谷の流れの趣にあふれ、瀬戸内海をイメージした大池には錦鯉が彩りを添えています。

⑧ 流れの平庭

水の流れもゆったりとした岸辺に四阿「流翠亭」が建つ、明るく伸びやかな庭園です。



⑬ 竹の庭

十五種類の竹類を植栽した庭園で中央に八角の和傘をイメージした四阿「聞竹亭」を配しています。



⑫ 築山池泉の庭

モミジやクロマツなどが映える典型的な日本庭園です。池の北側に亀を、南側には鶴をイメージした岩島を配しています。池上にせりだした茅葺四阿「臨泉亭」が風情を漂わせています。



⑪ 花の庭

江戸時代に親しまれた山野草が植栽された庭園で、四阿は「花笠亭」です。



⑩ 松の庭

瀬戸内地方のアカマツ林をイメージした庭園です。



⑨ 夏木の庭

夏木（落葉樹）ばかりを配し、新緑から紅葉まで季節感あふれる庭園で四阿「鷺望亭」から姫路城天守閣を望めます。

